

【学校教育目標】

平和を愛し理想の実現に向って
自己を高める

【今年度重点目標】

「かわり」「つながり」共に
未来を開く生徒の育成み お
水 脈小樽市立潮見台中学校
小樽市潮見台1丁目17-1
ホームページ公開中

潮見台中学校

検索

式辞～卒業生に贈る言葉～

校長 佐川 聖明

卒業生との別れを惜しむなごり雪が降りしきる今日。小樽市教育委員会 藤田泰一様をはじめ、ご来賓の皆様、そして多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、ここに令和六年度卒業証書授与式が挙行できますことを、心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんは、本日をもって、九年間の義務教育の課程を終えることとなります。皆さんが健康にこの日を迎えられたことを、大変嬉しく思います。

この三年間の中学校生活はいかがでしたか。楽しいことばかりではなく、つらいことや嫌なこともあったと思います。

私は皆さんとはわずか一年間のつきあいでしたが、学校のリーダーとしてジャンブルカップや文化祭、部活動等で下級生を引っばっていく姿は、本当に頼もしい存在として映っていました。修学旅行では、苦労しながらも自分たちで都心の網の目のような公共交通機関を利用し、見学先を訪れている姿が印象に残っています。また、二日目に訪れた横浜中華街でのレストランにおいて、マナーを守って適度に楽しみ、お店の方の立場を考えて食事する姿には感銘を受けました。私としても思い出に残る旅行で、皆さんと旅行できたことを嬉しく思います。

私は今年度の始業式で「ABCDの法則」という話をしました。A当たり前のことをBバカにしないでCちゃんとDできる人になって欲しいという思いを込めて話をしました。例えば顔を見て挨拶をするとか、人の話をしっかり聞くとかという「当たり前」のことを皆さん方当たり前に取り組んでいました。大変立派です。是非、潮見台中学校で身に付けた当たり前のことを進学先で更に磨いて欲しいと思います。

さて、ここで卒業式に際して二つのことを皆さんに伝えます。

一つ目は、自分で考え、判断し、決定し、行動する力を進学先で身に付けて欲しいということです。これを自律と言います。そのためには失敗してもいいし、人に頼っても構いません。自己決定をくり返すことで人はたくましくなり、現代社会のめまぐるしい変化にも対応し、困難なことに会っても解決に導けるようになります。こんな大人って素敵ですね。

反対に、自己決定に慣れていない人間は、人や組織に文句ばかりを言うことになります。新たな制度や仕組みに対して「自分に合っていない」と不平不満⇒

⇒を言うような状況です。

ぜひ、皆さん方は前者のような、将来の小樽を支える素敵な大人に成長して下さい。だからといって、「人は〇〇であるべき」と片意地を張らないで下さい。自分のペース、やり方で生きていって大丈夫です。

二つ目は、幾多の人々との出会いを大切にしていってほしいということです。人が出会うとか別れるとかは、実に不思議なことだと思います。幾多の人々と出会い、別れる中で喜びや悲しみのドラマがあります。私自身これまでの人生の中で、皆さんも含め、多くの素晴らしい人々と出会いました。皆さんはこれから何十人、何百人の人たちと巡り会います。

人は自分と違って当然です。どうぞ自分と違う部分を受け入れ、相手の良い所を見つめ、価値ある人間関係を広めていってください。出会った人たちは、あなたが困った時にきっと力を貸してくれるはずですよ。

「一期一会」という言葉があります。「一期」とは一生、「一会」とは一度の出会いのことです。何度も会う機会がある人に対しても、常に「これが最後かもしれない」と考え、そのときを大切にしてください。

最後になりましたが保護者の皆様、この度は本当におめでとうございます。お子さんたちの晴れの姿を目の当たりにして、さぞや感慨深いものがあることと推察致します。いつまでもお元気で、家族仲良くお過ごしください。

また、ご多忙中、ご臨席賜りましたご来賓の皆様、本日は誠にありがとうございました。今後とも本校のことを見守っていただき、ご支援いただければ幸いです。

今日より明日、明日よりあさってと着実に成長していく五十五名の卒業生の輝かしい未来を祈念して式辞の結びといたします。

【今までお世話になりました】

柳原功美 教頭	小樽市立松ヶ枝中学校へ（校長採用）
皆川美香 教諭	余市町立旭中学校へ
石黒智宏 教諭	小樽市立銭函小学校へ
澁谷希李 教諭	札幌市の小学校へ
岡本清豪 教諭	退職
高田裕二 用務員	退職
梅田孝則 冬季用務員	任期満了
菅原 綾 図書館司書	退職



最後のメッセージ～学校司書 菅原綾さん～

今年度の学校図書館の貸し出し総数は252冊、この1年で最も多く借りられた本は『この夏の星を見る』（辻村深月著）、『ぼっち・ざ・ろっく！ VOLUME1』（はまじあき著）の2冊でした。未返却の本や、破損によって廃棄しなければならない本もありませんでした。大切に読んでくれて、ありがとうございました！新年度もたくさんの本と出会い、みなさんの学校生活が充実したものとなるよう、応援しています。

（1・2年生のみなさんへ お知らせ）

新年度の貸し出しは、準備ができ次第連絡します。新しい本も入る予定なので、楽しみに待っていてくださいね。

未来への 誓いを胸に それぞれの道 ～卒業川柳～

ありがとう 楽しかったよ 佐川さん（青山寧々） 歩かない 三年登った 潮中坂（永井ほなみ）
高校へ 楽しい思い出 連れてって（阿部菜々美） 長年の 友との別れ さびしいな（矢倉唯愛）
入学後 専門知識 身につける（岩間愛斗） 卒業 みんな自分の 道に行く（面野柚杏）
友達と 別高校で かなしいな（後藤久麗亜） リ・スタート 新しい旅の 幕開けだ（佐藤琉華）
ぼろぼろと 思いあふれる 潮見坂（澤田明宝） 笑いあい いつもギリギリ 登下校（鈴木ひな桜）
にぎやかな このクラスとも 最後かな（須貝美羽） あと一年 できれば2年 残らせて（阿畠壮亮）
中学校 あっという間の 三年間（千田圭一郎） あっという間 入学式から 卒業式（西村珀月）
雪解けて 涙と共に 桜散る（幅口栞音） 仲間達 9年間 ありがとう（日野皓大）
楽しいよ みんなと過ごす 学校は（本間伊織） 目標は 高専卒業 頑張ります（焼田晴仁）
よみがえる このジャケットと 思い出と（牧田萌心） 卒業 とても悲しい 大変だ（伊藤豪志）
さようなら 人生行く道 桜舞う（山田愛里紗） 努力して 自分の未来を 創っていく（山中陽斗）
桜咲く 新しい道 進むとき（吉原南月子） 式中で 強い子だから まだ泣かない（梁川隼太郎）
高校生 ともだち百人 できるかな（鈴木凜） 君の声 忘れることは ないでしょう（小野寺海翔）
悲しいな 卒業まで したくない（加治絳色） 卒業式 後一日で お別れだ（面野ありす）
さようなら また会える日まで いざ行こう（玉生結夏） 忘れない 最後の春と 仲間達（徳増太一）
ゆきとける りっぱな姿見せ とびたとう（南岬人） 悲しみも 未来の糧に なるのなら（須田大斗）
三年間 あっという間に 卒業だ（斉藤もも花） 中学生 終わりの合図 花束を（下佐優月）
みんなとの 楽しいきおく 忘れない（野崎日向葵） 9年間 過ごした思い出 忘れない（細木音和）
卒業 みんなと過ごす 最後の日（遠藤かさね） 過ぎていく 仲間との時間 大切に（宮本梨花）
3月だ あっという間の 3年間（熊倉彩凪） 忘れない 思い出たくさん 友達と（宮津優愛）
思い出を 集めて早し 三年間（銭亀遙斗） ありがとう みんなだいすき フォーエヴァー（西村舜）
三月だ あっという間に 卒業だ（島くるみ） ありがとう 寂しさ胸に 今飛び立つ（本間文香）
学び舎を 遅れた春と 共に立つ（木谷愛花） 春風と 想い届けて 忘れない（三影葛葉）
卒業式 みんなえがおで さようなら（小林柊希） はやかった もう卒業だ 中学校（佐藤千織）
ありがとう いつも一緒に いてくれて（山村智仁）

4月の主な行事予定

1	火	新年度準備（～4日まで）
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	着任式・始業式・入学式・PTA入会式・教科書配布
8	火	新入生歓迎会（4校時）
9	水	学校運営協議会①
10	木	学級写真撮影 職員会議 【5時間授業】◆定時退勤日 （前年度）PTA事務局会議⑧
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	補助教材集金日 認証式
15	火	授業参観・保護者会 【5時間授業】
16	水	全国学力・学習調査質問調査3年 一斉専門委員会 【5時間授業】
17	木	全国学力・学習状況調査3年 PTA総会・全役員会 部活動一斉集
18	金	標準学力調査2年会 校内研修①【5時間授業】 ◆定時退勤日
19	土	
20	日	
21	月	保護者個人懇談① 【5時間授業】
22	火	保護者個人懇談② 【5時間授業】
23	水	尿検査 【5時間授業】 保護者個人懇談③
24	木	二計測、視力・聴力検査 歯科検診 【5時間授業】 保護者個人懇談④
25	金	保護者個人懇談⑤ 【5時間授業】
26	土	
27	日	
28	月	（保護者個人懇談予備日）
29	火	
30	水	情報モラル教室

次年度の年間予定表は学校ホームページに掲載しております。

潮見台中学校区町内会の皆様、1年間「水脈」をお読みいただきまして、ありがとうございました。町内の役職、お名前等に変更がある場合は、恐縮ですが、学校にお知らせください。

本校の教育活動に引き続きご支援賜りますよう心よりお願い申し上げます。

※卒業生の皆様へ・・・制服の寄贈（ネクタイもあると助かります）のご協力をお願いいたします。ご寄贈いただいた思い出のつまった制服は、みなさんの後輩たちによって大切に活用されます。（窓口 教頭）